



校長だより



日中丸



第25号
H29. 12. 8

日間賀中学校長
鈴木 康弘

人権週間 12.4(月)~10(日)

12月4日(月)から10日(日)までは、「人権週間」です。12月4日(月)の朝会では、次のような話をしました。

「12月4日から10日までは、「人権週間」です。自分も友達も一人一人が違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える1週間です。先ほど話した笠島先生は走る事が得意です。君たち一人一人にも得意なことがあるはずですよ。それは一人一人違いますね。同じように、考え方や見た目も一人一人違います。一人一人違うのは当たり前です。そういった違いを受けとめて、認めることは、実はとっても大切なことなんです。

「同じ人なんて一人もいない。考え方も。見た目も。みんなバラバラ。そんなのは当たり前。でも、自分とちがうって、おもしろい。いろんな人がいる世界って、すばらしい。そう、ちがいをポジティブに受けとめて、いろんな見方ができる人は、人に寄り添える人なんだ。そんな人の周りには、しぜんと人や笑顔が集まっていく。そこから少しずつ世界がいい方向へ向かっていくと思うんだ。」

1階の廊下に貼ってあるポスターの言葉です。違いを受けとめ、いろいろな見方ができる、人に寄り添える人でありたいですね。この1週間、そんなことを意識してみましょ。

また、「人権週間」中は、給食の時間に人権に関する作文を朗読したり、人権をテーマとした道徳を実施したり、人権に関する作品募集に参加したりしました。「人権週間」中だけでなく、いつも、周りの人へ思いやりの気持ちをもって接することのできる人であってほしいなと思います。



朝会より 12.4(月)

生徒発表 (12月のテーマ: 人権について)

新美友梨さん (3年)

私は、「人権」と言われると一番に「いじめ」を思い浮かべます。「人権」と言われて「いじめ」を思い浮かべる中学生は少ないと思います。今は、「いじめ」についてのニュースが少ないとは言えない世の中になっています。社会の授業で習いましたが、人間には自由権や平等権などという権利があります。「いじめ」はそれらをダメにしてしまっていると思います。今、完全に「いじめ」をなくすことは無理かもしれませんが、減らすことはできると思います。この世の中から「いじめ」や「悪口」、「陰口」といったものが少しでも減ったらいいなと思います。

重い話になってしまいましたが、日間賀中学校では「いじめ」などが無いので、この学校に通えていることを幸せに思っています。残りの中学校生活を、今まで以上に楽しんで行きたいです。

